

移民のイギリス史 Immigrants in British History	
科目提供大学名	大手前大学
担当教員	西岡 健司（総合文化学部総合文化学科准教授）
単位数	2単位
最大授業定員	54名
開講学期	後期1時限（10:50～12:20） 木曜日（9月27日～1月17日、12月25日～1月7日は冬休み期間）
成績評価	出席（コメント・シートへの記入を含む）およびレポート
テキスト	使用しない
参考文献	適宜紹介する
授業以外の学習方法	授業中に紹介する参考文献を可能なかぎり読み、講義のテーマに関する理解と考察を深める。
その他の特記事項	特になし
講義概要	現在イギリス（UK）は、2016年の国民投票を経て、ヨーロッパ連合（EU）からの離脱交渉を進めています。イギリスの人々がEUとの関係を見直そうと考えた背景には、増加する移民の問題がありました。この講義では、移民の観点からイギリスの通史を論じます。古代から現代にいたるまで、多様な人々の集団が織り成してきたイギリスの歴史を振り返りながら、国家と移民の問題について考えてみたいと思います。
授業計画・内容	<ol style="list-style-type: none"> 1. イントロダクション 2. 現代イギリス（UK）における移民問題 3. 人種・エスニシティ・ネイション 4. ケルト人とローマの支配 5. ゲルマン人の到来とイングランド、ウェールズの形成 6. スコット人の到来とスコットランドの形成 7. ヴァイキングの活動 8. ブリテン島の「ノルマン征服」 9. 中世後期ブリテン島への移住者たち 10. 近世ブリテン島への移民① 11. 近世ブリテン島への移民② 12. 近代英国への移民① 13. 近代英国への移民② 14. 戦後移民の時代 15. まとめ